

2022年10月24日

### 全日本トライアル選手権で小川友幸選手がチャンピオン獲得 ～10年連続 12回目で新記録達成～

10月23日（日）に宮城県スポーツランド SUGO にて開催された、「2022 MFJ<sup>※</sup>全日本トライアル選手権シリーズ 第8戦 東北大会」で、国際A級スーパークラスに参戦しているTEAM MITANI Hondaの小川友幸（おがわ ともゆき）選手が、自身の記録を更新する10年連続、全日本トライアル選手権では新記録となる、通算12回目のチャンピオンを獲得しました。

※ MFJとは、Motorcycle Federation of Japan（一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会）の略称



小川友幸選手



小川友幸選手とRTL300R

これまで国際A級スーパークラスを9連覇している小川友幸選手は、「RTL300R」を駆り、節目の10連覇とともに記録更新となる12度目のタイトル獲得に向け、シーズンに挑みました。

初戦の中部大会では優勝こそ逃したものの2位となりましたが、続く九州大会を皮切りに、関東大会、北海道大会と圧勝し、ランキングの首位に浮上します。その後、3年ぶりに大阪にて開催され、今シーズンから公式戦となったCity Trial Japanでは、セクションから飛び降りた際、古傷を痛めた影響で思うような走りができず5位という結果になりました。しかしながら第6戦の中国大会は、前戦でのけがの影響を受けつつも2位となり、ランキング首位を維持。続く近畿大会では3位に終わりましたが、最終戦である東北大会を5位以上で終わればチャンピオンが確定する状況で大会を迎えました。そして危なげない走りで優勝を飾り見事V12が決定しました。

## ■TEAM MITANI Honda 小川友幸

「今回の年間チャンピオンは 10 連覇で通算 12 回となりましたが、MFJ の記録である 12 回にタイで並んだので、来年は是非とも更新したいと思います。今年の前半戦はブッチギリの勝利で良い大会もありましたが、後半戦になるにつれけがや色々なトラブルがあり、なかなか勝てない大会が続きジレンマもすごくありました。最終戦でも大会直前のギリギリまで、トラブル対応に追われましたが、そんな中でチームや関係者の誰も見捨てずに、最後の最後までバックアップしてくれたことが、この結果につながっており、感謝の一言に尽きます。これまで 12 回のタイトルで、色々な勝ち方をしてきましたが、“感謝”という言葉が一番に出るのは、この 2022 年シーズンだったと思います。お世話になった皆様に“ありがとうございます”と改めて伝えたいです」

## ■TEAM MITANI Honda 監督 三谷知明

「今シーズンの目標であった、全日本トライアル選手権で新記録の V12 を見事に達成してくれました。これも小川選手がトライアルというスポーツに真摯に向き合い続けた努力の結晶だと思います。次は全日本選手権での記録更新となる 13 回目のタイトル獲得に向けて、邁進して欲しいと思っています。これからも小川選手にはトライアルだけでなく、日本のモータースポーツをリードして欲しいと思います。最後になりましたが、いつもチームを支えてくれているスポンサーをはじめ、大勢のトライアルファンに深く感謝いたします。来シーズンも変わらず応援をお願いいたします」

## ■小川友幸選手のプロフィール

### 生年月日

1976 年 10 月 4 日 (46 歳)

### 出身地

三重県

### 主な戦績

MFJ 全日本トライアル選手権シリーズ

1992 年	国際 B 級 チャンピオン
1993 年	国際 A 級に昇格 2 位
2007 年	国際 A 級スーパークラス チャンピオン
2010 年	国際 A 級スーパークラス チャンピオン
2013 年～2022 年	国際 A 級スーパークラス チャンピオン